



# 近二っ子

第2号 令和6年5月

## 発見は、輝きを見つける喜び

校長 成田 麻友子

5月11日から12日にかけて、「北海道でオーロラが見られるかも」というニュースが耳に飛び込んできました。太陽フレアという太陽の表面で発生する爆発現象の影響で、磁気嵐が起き、低緯度オーロラが見られる可能性があるとのことでした。11日の夜は名寄市でオーロラが発生したと、ライブ中継もネット上で流されました。北の方へ行けば見られる？旭川でも？と思い、20時過ぎに、近二小のあたりまで車を走らせました。実際は全く見られなかったのですが、水を張ったばかりの一面の田んぼに、ぼつりぼつりと灯る街灯の橙色の明かりが反射し、とても幻想的な風景に出会うことができました。地域の方々にとっては、おそらく日常生活の一コマと思います。けれど、私の目には、この上なく美しい営みの姿として映りました。日常の風景の中にある輝きの発見です。

この直前の10日(金)は、遠足でした。あさひやま動物園に行き、学年ごとに分かれて、様々な体験や学びに取り組みました。引率したある教員が、「今回は、動物がすごく活発で、いつも見られない姿がたくさん見られている。みんなラッキーかもしれない」と、子どもたちに話していました。高学年の児童はバックヤード見学を行い、動物園を裏側から体験していました。これもまた、「こういうものだろう」という思いこみの中にかくれていた、豊かな発見だと思います。

私たちには、普段、見ているようで見ていない、わかっているようでわかっていないことがたくさんあります。だからこそ、子どもたちには、どんなことも「なんだろう」「なぜだろう」と考え、じっくり「見てみよう」「調べてみよう」と学ぶ心を大切にしてほしいと思います。そして、楽しい発見は、必ず誰かに話したくなるものです。そういう心の明るい衝動を、大事にしてほしいと思っています。

現在、第1回「突哨山活動」で学んだ成果を廊下に提示しています。子どもたちの発見が詰まった、一人一人あるいはグループのレポートです。そして、子どもたちは、きっと、明日の運動会も、これまで気づかなかった自分や仲間のすごさを見つけ、互いの成長を実感しあえる一日にしてくれるでしょう。日頃より、近二小を支えてくださる全ての皆様に、5月の締めくくりと6月の幕開けが、笑顔に満ちた運動会となる予感の中で迎えらるることに、深く感謝申し上げたいと思います。

## 人権の花贈呈式・花の苗植え 5月9日(木)

今年度の「人権の花」運動には、人権擁護委員の方から、花の苗と種が贈られました。お世話をする中で、命の大切さや思いやりの心を培ってほしいという願いがあります。子どもたちは、朝の水やりや草取りをしています。



## 近文第二小学校 ☆ 東鷹栖保育所 大運動会のご案内

スローガン

「全力ゴール 一致団結 近二っ子♡」

- 日時 6月1日(土)8時50分～
- 場所 近文第二小学校グラウンド  
保護者の皆様の子どもたちへのご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

## 6月2日は開校記念日

6月2日は近文第二小学校の開校記念日です。本校は、明治31年6月2日4線17号の民家を借用して、近文第三尋常小学校(修業3年)としてスタートしました。当時の児童数は27名、校舎は12坪(24畳)でした。

明治31年というと、日清戦争の4年後で、当時の総理大臣は伊藤博文です。本校は長い歴史と伝統のある学校です。

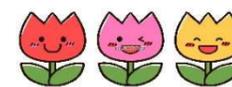
## ☆お知らせ☆

「春の古紙・空き瓶回収」で以下の収益がありました。御協力ありがとうございました。

27,200円

## 遠足(あさひやま動物園) 5月10日(金)

動物園では、たくさんの動物たちを見学しました。もぐもぐタイムでの動物のいきいきとした姿を見たり、飼育員さんから直接話を聞いたりして、動物の特徴や施設で働く人の様子が分かりました。



## 〔6月の行事予定〕

日	曜	行 事 等
1	土	運動会
2	日	開校記念日
3	月	振替休業日
4	火	後片付け(5・6年) 教育相談(～7日) 図書 職員会議
5	水	朝会 生活振り返り集会 プール開き集会 実行委員会反省 委員会③
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	図書
11	火	図書 職員研修日
12	水	
13	木	非行防止教室 ALT来校
14	金	生徒指導交流会
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	図書
19	水	内科検診
20	木	自動車文庫(低学年読み聞かせ)
21	金	引落日 職員研修日(5時間授業の日)
22	土	
23	日	
24	月	図書
25	火	図書
26	水	クラブ
27	木	ALT来校 スクールカウンセラー来校
28	金	職員研修日
29	土	
30	日	

《6月の生活目標》

## 「思いやりのある行動をしよう」

